

YCU Viewer

故障かな？と思ったら トラブルシューティングガイド

はじめに・・・

YCU Viewerは、弊社USBカメラ専用の画像処理＆測定ソフトです。

本ソフトウェアはAdministratorで使用することを前提に作製されております。そのため、その他のアカウントでは起動しない場合がございますので、インストール前にログインアカウントをご確認下さい。

また、CD-ROM内のドライバーとソフトウェアの両方をインストールし、カメラのUSBケーブルがパソコンに接続されていることを確認してください。USBケーブルが接続されていまいせんとソフトウェアは起動しません。

・インストールできない

Administratorアカウントを有効にする
デジタル署名制限を無効化する

・ソフトウェアが起動しない

USBケーブル、USBポートを確認する
ドライバーを確認する
他のカメラを無効にする
パソコンの容量・データ量を確認する

・映像が映らない

動作環境・Frame_Rateを確認する
照明・露出値設定を確認する
顕微鏡を確認する

・撮影した画像が表示できない

パソコンの空き容量を確認する
保存形式・画像サイズを確認する
Administratorアカウントを有効にする

インストールできない

ソフトウェアやドライバーが正常にインストールできない場合、動作環境が適合していなかったり、インストール環境や手順、ユーザーアカウントの権限などが原因と考えられます。

動作環境・インストール手順を確認し、パソコンを再起動する

下記の動作環境に適合しているかをご確認ください。また、ストール手順も再度ご確認ください。

動作環境	C P U	Intel Pentium4 1.7GHz 以上
	メモリ	1GB 以上推奨
	グラフィック メモリー	256MB以上
	O S	Windows XP、Vista、7、8、10
	I / F	USB2.0専用

お使いのPCが不安定になっていることにより、ソフトウェアが正常にインストールできない場合があります。PCを再起動し、他のソフトウェアを起動していない状態でインストールできるかご確認ください。

Administratorアカウントを有効にする

本ソフトウェアはAdministratorで使用することを前提としております。そのため、その他のアカウントではインストールすることができない場合や、一部機能が使えない等の不具合が生じる可能性があります。Windows7以降のパソコンでは、マイクロソフト社の仕様で初期アカウントでもAdministratorではない場合がありますので、必ず『Administrator』という名前のアカウントを使用してください。表示が無い場合は、以下の手順でアカウントを有効にしてください。※OSによって多少表示方法等が異なります。

① コマンドプロンプトを 管理者として実行 (起動) する

「スタートメニュー」 > 「すべてのプログラム」 > 「アクセサリ 内」

コマンドプロンプトを右クリックして 管理者として実行 (A) を選びます。

② コマンドプロンプト画面上部が「管理者」となっていることを確認。

半角英数で下記のコマンドを入力し、実行 (リターンキー) します。

net user administrator /active:yes (スペースに注意！)

成功したら画面に「コマンドは正常に終了しました。」と表示されます。

③ スタートメニューから、ユーザーの切り替え or ログオフを選択。

現在の ユーザー をそのままの状態にしたいなら、切り替え。

ログインパネルに表示された Administrator をクリックし、ログイン。

デジタル署名制限を無効化する

Windows 7 64bit以降デジタル署名は必須となりましたため、デジタル署名の無い本ソフトウェアはそのままではインストールすることができなくなりました。※現在デジタル署名を取得作業中です。
そのため、Windows 7 64bit以降のOSの場合はデジタル署名制限を無効化してからインストールしてください。

Windows7 64bitの場合

Windowsのコマンドプロンプトから「テストモード」を有効にすると、デジタル署名制限を回避できます。

- ① コマンドプロンプトを 管理者として実行 (起動) する
「スタートメニュー」 > 「すべてのプログラム」 > 「アクセサリ 内」
コマンドプロンプトを右クリックして 管理者として実行 (A) を選びます。
- ② コマンドプロンプト画面上部が「管理者」となっていることを確認。
半角英数で下記のコマンドを入力し、実行 (リターンキー) します。
bcdedit /set TESTSIGNING ON (スペースに注意！)
成功したら画面に「コマンドは正常に終了しました。」と表示されます。

これでテストモードが有効になります。シャットダウンや再起動をしても、テストモードは有効なままです。
テストモードを無効にする(元に戻す)方法は、管理者権限でコマンドプロンプトを実行し

bcdedit /set TESTSIGNING OFF

を実行すると元に戻すことができます。

Windows8 / 8.1の場合

「チャーム」 > 「設定」 > 「PC設定の変更」 > 「保守と管理」 > 「回復」 >
※Windows 8では、「PC設定の変更」 > 「全般」
「今すぐ再起動をする」 > 「トラブルシューティング」 > 「詳細オプション」 > 「スタートアップ設定」 >
「再起動」

Windowsが再起動すると「スタートアップ設定」画面が表示され「7) ドライバ署名の強制を無効にする」を選択するために「F7キー」を押して下さい。

※一度再起動するとこの設定は無効になります。

Windows10の場合

「スタートボタン」 > 「設定」 > 「更新とセキュリティ」 > 「回復」 > 「今すぐ再起動する」
「トラブルシューティング」 > 「詳細オプション」 > 「スタートアップ設定」 > 「再起動」

Windowsが再起動すると「スタートアップ設定」画面が表示され「7) ドライバ署名の強制を無効にする」を選択するために「F7キー」を押して下さい。

※一度再起動するとこの設定は無効になります。

ソフトウェアが起動しない

ソフトウェアが起動しない場合、動作環境が適合していなかったり、インストールが正常に完了していない、USBポートのバージョンがない、他ソフトウェアとの競合等が考えられます。

USBケーブル・USBポートを確認する

USBケーブルがUSBポートにきちんと差し込まれているかご確認ください。また、ケーブルが急激に曲げられているなどの負荷がかかっていないかご確認ください。USBポートが複数ある場合は、他のUSBポートに差し替えてみてください。USBポートのバージョンが2.0以上であることをご確認ください。1.1の場合、正常に機能しません。

※USBポートのバージョンはPCメーカーにお問い合わせください。

ドライバーを確認する

本ソフトウェアはドライバーとソフトウェアをそれぞれインストールする必要があります。

USBケーブルをつないだ状態で、デバイスマネージャーのイメージングデバイスに“ YCU Camera 300 ”と表示されているかご確認ください。表示されていない場合、ドライバーのインストールが正しく行われていないため、一度ドライバーを削除してから再度インストールし直してください。

他のカメラを無効にする

パソコンに搭載されているWEBカメラ等の他のカメラと競合し、正常に機能しない場合がございます。

デバイスマネージャーのイメージングデバイスに“ YCU Camera 300 ”の他にドライバソフトウェアがある場合はそれらをすべて“無効”にしてください。

パソコンの容量・データ量を確認する

パソコンの空き容量が不足していると、ソフトウェアが起動しません。又は起動までに時間がかかります。

パソコンの空き容量を確認してください。

また、撮影画像保存先フォルダー内の画像枚数が多いと、読み込みに時間がかかるため、ソフトウェア起動が遅くなります。撮影画像を別の場所へ移す等、フォルダー内を整理してください。

映像が映らない

PLAYボタンを押してもライブ映像が映し出されない場合、動作環境が適合していなかったり、他ソフトウェアと競合している、照明や露出設定等が考えられます。

動作環境・Frame_Rateを確認する

ソフトウェアのメイン画面右下にある、Frame_Rateをご確認ください。“0F/S”と表示されている場合、動作環境、特にメモリが適合していない可能性がございます。下記の動作環境に適合しているか、解像度を下げて動作するか確認してください。※パソコンの種類等により、必要メモリを満たしていても動かない場合がございます。

動作環境	C P U	Intel Pentium4 1.7GHz 以上
	メモリ	1GB 以上推奨
	グラフィック メモリー	256MB以上
	O S	Windows XP、Vista、7、8、10
	I / F	USB2.0専用

照明・露出値設定を確認する

画面上部にあるメニューバーからプロパティを開き、Exposure、R_Gain、G_Gain、B_Gainの値をご確認ください。値が高い場合、フレームレートが低下し、映像が映らない場合がございます。

画面が黒い場合、照明が適切でない場合があるので、お使いの照明が適度な明るさであることをご確認ください。特に実体顕微鏡は、照明があっても暗く、映っていないように見える場合がございます。十分な明るさの照明をご用意ください。また、Exposureの値が低すぎると画面が暗く映りますので、プロパティを開き、Exposureの値を適切な値に調節してください。

顕微鏡の光路を確認する

顕微鏡の機種によっては、光路を接眼レンズ部・三眼鏡筒部で切り替える仕様になっている場合がございます。カメラを取り付けている方向へ光が届くように光路を確認してください。また、接眼レンズでの観察とカメラ撮影を同時に行える光路分割式の場合、三眼部に届く光が少なくなり、照明を最大限に明るくしても像が暗く写る可能性がございます。

撮影した画像が表示できない

撮影した画像が表示できない場合、特定個所に多くの撮影画像を保存していたり、その他のデータでパソコンの容量が不足している可能性が考えられます。

パソコンの空き容量を確認する

エラーメッセージ等が表示されてソフトが強制終了になる場合には、パソコンの容量が足りていないことがございます。撮影画像保存先フォルダー中のデータ、パソコン内にある不要なファイルを削除する、YCU Viewer以外に立ち上げているソフトウェアを閉じるなど、空き領域を増やして下さい。

保存形式・画像サイズを確認する

パソコンの容量が不足しているために、処理ができない可能性がございます。保存形式をBMPからJPEGに変更したり、撮影画像サイズを2048×1536pixから1600×1200pixというように、下げて保存してください。

Administratorアカウントを有効にする

本ソフトウェアはAdministratorで使用することを前提としております。そのため、その他のアカウントでは一部機能が使えない等の不具合が生じる可能性がございます。Windows7以降のパソコンでは、マイクロソフト社の仕様で初期アカウントでもAdministratorではない場合がありますので、必ず『Administrator』という名前のアカウントを使用してください。有効にする手順はP1をご参照ください。



八洲光学工業株式会社

YASHIMA OPTICAL CO., LTD.

〒351-0113 埼玉県和光市中央1-7-14 根本ビル2階
TEL 048-424-8818 / FAX 048-424-8966
E-mail yashima@microscope.co.jp
Homepage <http://www.microscope.co.jp>